



# ヒラノの技術が 時代をリードする

世界の製造現場を支えるコーティング  
マシンのトップ企業



ヒラノブランドの向上を目指す社員のみなさん

世に出る新商品には  
ヒラノの機械装置が  
多く使われているんですね。

例えば、液晶ディスプレイには、  
画像の表面反射や映り込み、反射光  
を抑える反射防止フィルムが使われ  
ています。これは、化学物質の溶剤  
を素材（フィルム）に塗り、多様な  
機能を持たせた「薄い膜」を何種類  
も貼り合わせたものです。この「薄  
い膜」をつくり、貼り合わせる機械  
装置を造っています。

最先端をいく技術力は、  
世界でもトップだと伺いました。

広幅な素材（フィルム）に、ミクロン  
（※注1）単位で均一に溶剤をコーティン  
グするには、精  
密な技術が必要  
です。

携帯電話や液  
晶テレビ、自動  
車から湿布薬、  
食品包装等で、  
「塗る」「貼る」  
「乾燥する」「成  
膜する」という  
うちの技術と機  
械が、さまざま



な産業を支えているんですよ。

また、うちは一品一葉の完全受注生  
産です。そのため、お客様の要望に十  
分お応えできるよう、世界最大規模  
のテスト設備も備えています。

（※注1）1ミクロン＝1mmの1000分の1

中でもヒラノが誇る機械装置は  
なんですか？

今や携帯、ノートパソコンなどの  
モバイル系からハイブリッド、電気  
自動車などの環境対応車、各種産業  
機械などあらゆる分野で利用されて  
いるリチウムイオン電池。電池内を  
イオンが移動できるよう、フィルム  
に溶剤を塗工するうちの装置は、世  
界最高速で仕上げることができ、世  
界最多の納品実績を持っています。



リチウムイオン二次電池対応のテスト機

今後の目標はなんですか？

リチウムイオン電池の市場が拡大  
する中で、ヒラノの技術力を高め、  
精度や品質を高めていきたいと思っ  
ます。また、次世代の発光体とされ  
る有機EL（※注2）の開発にも力を  
いれていきたいですね。

（※注2）低電力で高輝度の発光が得られるなどの  
利点があり、液晶テレビやプラズマテレビに代わる  
次世代の薄型テレビ、照明機器などの材料として期  
待されている。

## 株式会社ヒラノテクシード

所 北葛城郡河合町川合101-1  
☎ 0745-57-0681 FAX 0745-57-1075  
URL www.hirano-tec.co.jp/

昭和10年大阪市平野区で熱交換器（ヒー  
ター）や送排風機（ファン）の専門メーカーとして  
創立。昭和48年奈良へ移転。伝統ある「熱と風の技術」  
をもとに、装置化技術の豊富な経験を生かした基礎技  
術の確立と独創的な技術開発を進める。産学官連携  
で新商品開発にも取り組む。従業員は250人で約7割  
が奈良県在住。毎年、職員の採用を行う。



「やりがいのある会社です」という  
取締役総務部長 定安 一男さん